

平成29年度スポーツライミング千葉県代表選手選考基準

県代表選手を選考する最終的な権限は千葉県山岳連盟が有する。代表選手の選考は以下の基準に基づき選手選考委員が推薦し、千葉県山岳連盟理事会で承認することによって決定する。

< 国民体育大会県代表選手 >

I. 代表選手団選考方針

- (1) 関東ブロック大会を通過し、本国体出場の可能性が高い選手の組み合わせを重視する。
- (2) 本国体において入賞の可能性の高い選手の組み合わせを重視する。
- (3) 行動規範を重視し、千葉県山岳連盟を代表するに相応しい選手団を編成する。

II. (公社) 日本山岳協会・国体山岳競技規程・開催基準要項細則 (資格・選考)

- ① 都道府県大会等に参加し、これを通過した者であること。
- ② ただし、日体協に定める「国民体育大会予選会免除に関する要領」及び「トップ・アスリートの国民体育大会参加資格の特例措置」に基づき、予選会への参加が免除となった者については、この限りではない。

「国民体育大会山岳競技開催基準要項細則」による。

III. 千葉県山岳連盟の県内選考基準

1. IIの日山協の規定に該当する選手は千葉県山岳連盟・国体県代表選手候補選考に優先的に考慮する。
2. 県主催の国体県予選大会の成績上位の者から、千葉県山岳連盟・国体県代表選手候補選考に考慮する。
3. 2より「上位の大会」(注)は県主催の国体県予選大会に準ずる大会として認め、その成績は千葉県山岳連盟国体県代表選手候補選考に考慮する。

以上、1～3の結果を元に、Iの代表選手団選考方針に基づき総合的に判断して、千葉県山岳連盟の国体県代表候補選手を選考する。

(注)：「上位」大会

- ① ボルダリングジャパンカップ (1月、東京都渋谷区)
- ② リード日本選手権大会 (3月、埼玉県加須市)
- ③ リード日本ユース選手権大会 (3月、千葉県印西市)
- ④ ボルダリング日本ユース選手権大会 (5月、鳥取県倉吉市)
- ⑤ リードジャパンカップ大会 (6月、愛媛県西条市)

※関東ブロック大会出場の成年女子、少年男子、少年女子の三種別については、①～⑤のうち県の選考会議資料提出時期に間に合う大会を参考資料とする。

<ボルダリング日本ユース選手権大会県推薦選手>

I. 推薦選手選考方針

- (1) 世界ユース選手権、アジアユース選手権への出場可能性が高い選手、および国民体育大会出場予定選手を重視する。
- (2) 将来的に国体や国際大会での活躍が期待される選手を重視する。
- (3) 関東選抜小中学生選抜クライミング選手権大会への出場、入賞の可能性の高い選手を重視する。
- (4) 行動規範を重視し、千葉県山岳連盟を代表するに相応しい選手団を編成する。

II. 推薦選手選考基準

以下の大会の成績を選考の参考資料とし、Iの選考方針に基づいて千葉県推薦選手を選考する。

- ① ボルダリングジャパンカップ (1月、東京都渋谷区)
- ② 千葉県ユース選手権 (2月、習志野市東部体育館)
- ③ リード日本ユース選手権大会 (3月、千葉県印西市)
- ③ 千葉県民体育大会第二部 (千葉カップ) ボルダリング競技 (4月、幕張総合高校)

<JOCジュニアオリンピックカップ大会県推薦選手>

I. 代表選手選考方針

- (1) 世界ユース選手権、アジアユース選手権への出場可能性が高い選手、および国民体育大会出場予定選手を重視する。
- (2) 関東選抜小中学生選抜クライミング選手権大会への出場、入賞の可能性の高い選手を重視する。
- (3) 行動規範を重視し、千葉県山岳連盟を代表するに相応しい選手団を編成する。

II. 代表選手選考基準

以下の大会のうち、申し込み時期に間に合う大会の成績を選考の参考資料とし、Iの選考方針に基づいて千葉県推薦選手を選考する。

- ① リード日本選手権大会 (3月、埼玉県加須市)
- ② リード日本ユース選手権大会 (3月、千葉県印西市)
- ③ ボルダリング日本ユース選手権大会 (5月、鳥取県倉吉市)
- ④ リードジャパンカップ大会 (6月、愛媛県西条市)
- ⑤ 千葉県ユース選手権大会 (2月、習志野市東部体育館)

- ⑥ 千葉県民体育大会第二部（4月、幕張総合高校）
- ⑦ 県高校総体クライミング競技（6月、幕張総合高校）

<関東小中学生選抜クライミング選手権大会県代表選手>

I. 代表選手選考方針

- (1) 大会での入賞が期待される選手を重視する。
- (2) 将来的に国体や国際大会での活躍が期待される選手を重視する。
- (3) 行動規範を重視し、千葉県山岳連盟を代表するに相応しい選手団を編成する。

II. 代表選手選考基準

以下の大会の成績を選考の参考資料とすると共に、必要に応じて別途選考会を行い、Iの選考方針に基づいて千葉県代表選手を選考する。

- ① リード日本ユース選手権大会（3月、千葉県印西市）
- ② ボルダリング日本ユース選手権大会（5月、鳥取県倉吉市）
- ③ リードジャパンカップ大会（6月、愛媛県西条市）
- ④ JOCジュニアオリンピックカップ大会（8月、富山県南砺市）
- ⑤ 千葉県ユース選手権大会小中学生の部（2月、習志野市東部体育館）
- ⑥ 千葉県民体育大会第二部（4月、幕張総合高校）

<リード日本ユース選手権大会県推薦選手>

I. 推薦選手選考方針

- (1) 世界ユース選手権、アジアユース選手権への出場可能性が高い選手、および国民体育大会出場予定選手を重視する。
- (2) 将来的に国体や国際大会での活躍が期待される選手を重視する。
- (3) 行動規範を重視し、千葉県山岳連盟を代表するに相応しい選手団を編成する。

II. 推薦選手選考基準

以下の大会の成績を選考の参考資料とし、Iの選考方針に基づいて千葉県推薦選手を選考する。

- ① JOCジュニアオリンピック大会（8月、富山県南砺市）
- ② 千葉県民体育大会（10月、千葉県印西市）
- ③ 千葉県ユース選手権（2月、習志野市東部体育館）

以上